

## ■令和5年度調査資料■ 第260号

260 新学習指導要領と私学(2) — 2023年実施 全国私学アンケート調査結果と分析 —

[山崎吉朗 編 令和6(2024)年3月]

### 刊行のことば

一般財団法人日本私学教育研究所  
理事・所長 平方邦行

### <第一章>

本書の構成、実施の目的、趣旨、実施状況、分析方法、「情報Ⅰ」の設置学年

一般財団法人日本私学教育研究所  
特任研究員 山崎吉朗

### 『調査資料』の実践的活用法

—情報活用能力の育成に向けて—

神戸山手女子中学・高等学校  
校長 平井正朗

### <第二章>

私立学校におけるカリキュラムの独創性を創り出す  
手がかりの検討

—人文系・理数系のコース間の違いに着目して—

秀明大学 学校教師学部  
専任助教 佐久間 大

「言語能力の向上」に関する教科・科目間の連携にお  
ける課題と現状

関西大学  
留学生別科 赤桐 敦

「言語能力の向上」に関するインタビュー調査

関西大学  
留学生別科 赤桐 敦  
一般財団法人日本私学教育研究所  
特任研究員 山崎吉朗

私立学校における社会科の探究科目に対する取り組みと課題

東京工業大学環境社会理工学院  
徳竹 圭太郎

英語以外の外国語教育と私学(2)

—文科省の全国調査と私学アンケートとの比較—

一般財団法人日本私学教育研究所  
特任研究員 山崎吉朗

全国私立学校の情報科の設置状況とICT機器を用いた教育活動の現状

東京工業大学環境社会理工学院  
徳竹 圭太郎

学びの特色を創り出すカリキュラムマネジメントのプロセスモデルの開発

—学校評価と研修が生み出す創発性に着目して—

秀明大学 学校教師学部  
専任助教 佐久間 大

